

# 保険医療機関における掲示事項

当院は保険医療機関であり、以下の施設基準に適合している旨、東海北陸厚生局に届出を行っています。

## 【かかりつけ医・外来管理】

### 時間外対応加算 2 について

当院では通院されている方が時間外で緊急に相談がある場合にも対応できるよう「時間外対応加算 2」の施設基準を満たす体制を整備しています。

平日は（月～金）19 時 ～ 翌朝 8 時、土曜日は 17 時 ～ 翌朝 8 時、日曜祝日は 24 時間、かかりつけ患者様からのお問い合わせに対し、対応できる体制をとっております。【0594-22-1111】へお電話下さい。

### 生活習慣病管理料について

高血圧症、脂質異常症、糖尿病が主病の患者様に関して、療養計画書を作成し療養計画書に沿った診療を行います。療養計画書に同意した患者様が対象です。

症状により 28 日以上 of 長期の投薬あるいは リフィル処方箋交付を行うことが可能です。

※長期の投薬あるいは リフィル処方箋の交付は医師の判断により決定いたします。

### 地域包括診療加算 2 について

健康相談及び予防接種に係る相談をお受けします。

介護支援専門員及び相談支援専門員からの相談にも適切に対応することが可能です。

介護保険制度の利用等に関する対応することが可能です。

症状により 28 日以上 of 長期の投薬あるいは リフィル処方箋交付を行うことが可能です。

※長期の投薬あるいは リフィル処方箋の交付は医師の判断により決定いたします。

### 機能強化加算について

当院は「かかりつけ医」として以下の取組みを行っています

- ①他の医療機関の受診状況およびお薬の処方内容を把握した上で 服薬管理を行います。
- ②健診結果の相談等、健康管理に関するご相談に応じます。必要に応じ、専門の医師・医療機関をご紹介します。
- ③介護・保健・福祉サービスの利用に関するご相談に応じます。
- ④夜間・休日の問い合わせへの対応を行っています。
- ⑤感染症や災害等の有事においても継続して診療できるよう、業務継続計画（BCP）を策定予定です。

※ 厚生労働省や都道府県のホームページにある「医療機能情報提供制度」のページで、かかりつけ医機能を有する医療機関等の地域の医療機関が検索できます。

## 【医療 DX・情報連携】

### 電子的診療情報連携体制整備加算 2 について

当院はオンライン資格確認システム導入を導入している保険医療機関となります。

マイナ保険証等の利用を通じて診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。

正確な情報を取得・活用する為、マイナ保険証の積極的なご利用にご協力をお願い致します。

当院では以下の体制を整備し活用しております。

- ① オンライン請求を行っています。
- ② 診療報酬明細書を無償で交付しております。
- ③ オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- ④ 電子資格確認を利用し取得した診療情報を、閲覧又は活用できる体制を有しています。
- ⑤ マイナンバーカードの健康保険証利用について、利用しやすい環境を整備しています。
- ⑥ マイナ保険証について、当該保険医療機関の見やすい場所に掲示しています。
- ⑦ 電子処方箋を発行できる体制を整備しています。

## 情報通信機器を用いた診療について

当院では情報通信機器を用いた診療（オンライン診療）を行っています。

※初診は対面での診察を行う必要がございます。

※情報通信機器を用いた診療の初診において、向精神薬の処方はいりません。

※情報通信機器を用いた診療をご希望の場合は、担当の医師にご相談ください。

## 遠隔電子処方箋活用加算について

当院ではオンライン診療時の電子処方箋発行に対応することが可能です。

### 【感染対策】

## 外来感染対策向上加算について

当院は院内感染防止対策として以下の取組みを行っています

①院内感染防止対策に関する基本的考え方：適切な院内感染防止対策を当院スタッフ全員で取組み、院内感染発生予防と発生時の速やかな対応に努めます。

②院内感染防止対策の為の組織：院内感染防止対策委員会を設置し、院内の感染防止対策に関する事項の検討、院内ラウンド、感染対策に対する助言などを行います。

③抗菌薬適正使用の為の方策：厚生労働省の「抗微生物薬適正使用の手引き」に則り、適正に使用します。

④他の医療機関等との連携：感染対策に関して基幹病院と連携体制を構築し、定期的に必要な情報提供やアドバイスを受け、院内感染対策の向上に努めます。

⑤発熱およびその他の感染症が疑われる患者さんへの対応：当院では受診歴の有無に関わらず、発熱その他の感染症を疑われるような症状を呈する患者さんの診療を受け入れております。またそのような症状にて来院された患者さんが来院された場合は、一般診療の方と導線を分けた別室での診療スペースでの診療を行います。

## サーベイランス強化加算

当院は、院内感染対策サーベイランス（OASCIS）のサーベイランス事業に参加しています。

## 連携強化加算

当院は、感染対策向上加算1の届出を行っている医療機関と連携協定を締結し、感染症発生時の支援体制を整えています。

## 【処方・薬剤】

### 一般名処方加算について

当院では、後発医療品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方を行う場合があります。特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、一般名処方によって患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。

### 長期収載品の選定療養に関して

後発医薬品（ジェネリック医薬品）がある先発医薬品を患者さんのご希望で処方する場合、令和8年6月より先発品と後発品の価格差の2分の1相当を「選定療養費」として、通常の窓口負担とは別にご負担いただきます。

## 【その他】

### 外来・在宅ベースアップ評価料

当院は、医療従事者の賃金改善を図ることを目的として、外来・在宅ベースアップ評価料の施設基準に係る届出を行っています。

### 入院基本料について

当診療所では、有床診療所入院基本料6を算定しています。

当診療所には、看護職員が1名以上勤務しています。

夜間・休日はオンコール体制をとっており、緊急時には速やかに対応できる体制を整えています。

2026年6月1日 院長 三浦尚文